

4月3日選挙告示日の演説要旨

えんど 久子

日本共産党のえんど久子です。市議会議員として4期16年がんばってきた経験を活かし、今度は県政にみなさんの声を届けさせて下さい。

「安倍首相は怖い。日本はどうなるんか」と不安の声が寄せられています。安倍政権は海外で戦争する国づくりの法案を5月の連休明けに国会に提出し力づくで押し通そうとしています。私は、自衛隊や若者を戦場に送り出し、日本を海外で戦争する国にすることは絶対に許せません。

憲法9条を壊す戦争立法にこの別府からノーの声を届けようではありませんか。安倍政権の暴走にストップの声を突きつけようではありませんか。

国の政治がひどいときだけに、県や市は住民の暮らしを守る防波堤となるべきです。ところが大分県はどうでしょうか。

国に何もものが言えず安倍政権いいなりではありませんか。国言いなりの大分県では県民の暮らしは守れません。その大分県に何でも賛成の県議会では議会の役割は果たせません。

「年金は下がるし国保税は高いし、介護保険料もまた上がって、どうかしちよくれ」という声が寄せられています。

えんど久子は、高すぎる国保税をさらに引下げます。介護保険料や利用料の負担を軽くします。子どもの医療費は中学生まで通院も無料にします。30人学級をひろげ正規教員を増やして行き届いた教育をすすめます。

みなさん、この声に応える財源はあるんです。

いま大分県には自由に使えるため込み金が443億円もあります。その一部を使えば国保税や介護や医療費の負担を軽くすることはできるんです。

いま、大分県にないのは、県民の切実な声に応える姿勢です。この姿勢を変えて、県民の暮らしを守る大分県の実現にえんど久子はみなさんと力をあわせてがんばります。

みなさん、おんせん県大分の中心はこの別府です。えんど久子は、誰もが楽しめるバリアフリー観光をみなさんとご一緒にすすめます。住宅や商店へのリ

フォーム助成で地元業者を応援します。

これらの仕事を、どうか、私えんど久子にさせて下さい。

利権に縁がない日本共産党だからこそ、いつでも、おかしいことはおかしいとズバリものが言えます。

私はもと保育士です。女性の視点を活かして、これまでも児童館や児童クラブ、少ない年金で入れる特養老人ホームなど、みなさんと力をあわせて増やしてきました。

清潔な日本共産党を、暮らしの生の声を届ける女性を一人は、みなさんの1票1票で、別府から県議会に送り出して下さい。

えんど久子はこれまでも、毎回の市議会で欠かさず発言し、こうやって別府をよくしていこうと提案してきました。

えんど久子はこれからも、みなさんの声をよく聞きます。しっかり議会で発言し声を届けます。みなさんに県議会の報告をします。私を気軽に使って下さい。身近にお役にたたせてください。

絶対に負けられません。えんど久子にあなたの1票をお寄せください。ご支持の輪を身近な方へと広げていただき必ず勝たせて下さい。みなさん、えんど久子をどうぞよろしくお願ひします。全力でがんばります。